

日本史授業プリント近代19(091)日清戦争

2年 組 番

朝鮮問題 ※国王は、¹高宗だが、²閔妃 (王妃：明成皇后)と³大院君 (王の父)が実権を争う
朝鮮は建国以来、⁴清の冊封国(国王は形式的には清皇帝の臣下)であったが、
日朝修好条規(1876)以降、各国と条約を結んで開国 →物価高騰など経済悪化(特に米価)
→保守派(親清派)と開化派(親日派)の対立
.....大院君(前政権) ⁵閔妃政権 日本軍人が訓練する新軍を建設

⁶1882. ⁷壬午軍乱 (事変) 漢城(ソウル) ←.....
旧軍隊の反乱→大院君ら保守派が政権奪取→清軍の介入→閔妃が復権→閔妃は親清派へ
.....
.....日本公使館も襲撃→1882. ⁸濟物浦条約(日本への賠償金、公使館守備兵の駐屯)

.....新しい対立：⁹事大党閔妃ら 親清派で保守派
¹⁰独立党¹¹金玉均¹²朴泳孝ら 親日派で急進開化派

¹³1884. ¹⁴甲申事変 漢城(ソウル)清仏戦争[1884~85]による清のスキを狙う
独立党が日本守備兵の援助でクーデター →清軍により事大党が逆襲し政権に復帰
→金玉均ら、日本公使(公使館を焼いて逃亡)と共に日本へ亡命(のち上海で殺される)
→¹⁵天津条約 [16]1885] 全権：¹⁷伊藤博文(日)、¹⁸李鴻章(清)

日清間の紳士協定(両軍の撤兵、軍事教官派遣の中止、今後の出兵は事前に通告)

※¹⁹大阪事件[1885].....旧自由党员 ²⁰大井憲太郎、²¹景山(福田)英子ら逮捕(→近代15)
朝鮮で親日派政権を樹立し、清との対立をあおって日本人のナショナリズムを刺激し、
国内の民権運動を再起しようと計画(爆弾製造など) →実行前に大阪で逮捕

☆アジア改造論から²²脱亜論 (「²³脱亜入欧」)へ<例> ²⁴福沢諭吉[1885]
..... アジアとの連帯を放棄し欧米列強側に立つべきと主張

我日本の国土は亜細亜の東辺に在りと 雖 ども、其国民の精神は既に亜細亜の固陋を脱して西洋の文明に移り
たり。(中略) 我国は隣国の開明を待て共に亜細亜を興すの猶豫ある可らず。寧ろ其伍を脱して西洋の文明
国と進退を共にし、其の支那朝鮮に接するの法も隣国なるが故にとて特別の会 積 に及ばず、正に西洋人が之に
接するの風に從て処分す可きのみ。悪友を親しむ者は共に悪名を免かる可らず。我れは心に於て亜細亜東方の
悪友を謝絶するものなり。(『時事新報』)

☆朝鮮の対日感情悪化.....日本の対朝鮮経済進出

<例> ²⁶防穀令 事件[1889~93].....朝鮮が凶作を理由に穀類輸出を禁止した(防穀令)ことに対して
日本政府は、日本の貿易商が打撃を受けたとして賠償などを要求。

日清戦争と三国干渉

26.1894. 27. **甲午農民戦争** (28.東学党の乱) ※29.東学は新興の民衆宗教(西学(キリスト教)

指導者^{センホウジュン}全 瑛 準 反封建制・反侵略(「斥倭洋」) 朝鮮政府に改革を要求

→朝鮮の要請で清が出兵 →清は天津条約に基づいて日本へ通告 →日本も出兵 →農民軍は和平し解散

→日本軍は撤兵を拒否して朝鮮の内政改革を要求して王宮を軍事占拠、大院君を擁立(7/23)

→清軍へ攻撃開始(31.豊島沖海戦 7/25)→宣戦布告(8/1)→32.平壤の陸戦(9/15)→33.黄海海戦(9/17)

→遼東半島の旅順・大連を占領(11月)→山東半島も占領(1895年2月)など日本軍優位

☆戦費は 34.約 2 億円(当時の財政規模の 3 倍)

☆議会は政府批判を中止(35.大本営は広島) 高揚するナショナリズム

36.1895. 37. **下関条約** (38.日清講和条約) 下関

全権 [日本] 39.伊藤博文首相・40.陸奥宗光外相 [清] 41.李鴻章

(a) 42.清は朝鮮の独立を承認(「清国ハ朝鮮国ノ完全無欠ナル独立自主ノ国タルコトヲ確認ス。」)

(b) 43.遼東半島・44.台湾・45.澎湖諸島を日本へ割譲

(c) 賠償金^{テール}46.2億両(約3.1億円)→47.金本位制の確立など

(d) 48.沙市・重慶・蘇州・杭州の開港 →49.日清通商航海条約(不平等条約)

☆50.ロシアを刺激→51.フランス・ドイツと共に52.遼東半島の返還を勧告…53.三国干渉 (54.1895)

→承諾…^{がしんしやうたん}55.臥薪嘗胆の機運 ※3000万両の還付代償金

☆台湾統治問題

56.台湾民主国の樹立(反対する清国民ら)→日本軍が制圧→57.台湾総督府の設置

その後も、先住民の^{たかさこ}59.高砂(高山)族らの抵抗

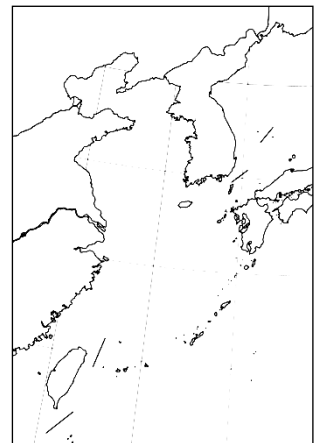
…初代総督^{しょうとう}58.樺山資紀

1897. 軍政から民政へ…総督 児玉源太郎、民政局長^{しょうのう}60.後藤新平 米・砂糖・樟腦などの産業育成

☆戦後の朝鮮…親日派の大院君の勢力拡大 →閔妃ら、ロシアの協力でクーデター(1895)

1895. 61.閔妃殺害事件(1895)…62.三浦梧楼日本公使ら 以後、高宗はロシアへ接近

1897. 63.大韓帝国と改称 高宗は皇帝に



作業 図表 2 2 7 ページを見て、右図に遼東半島・台湾・澎湖諸島を書き入れなさい。

【正誤問題に挑戦】 <1998追試験A、1995年本試験より>

- (1) 1894年におこった甲午農民戦争には、開港以来の経済的変動によって窮迫した多くの農民が参加した。清国は朝鮮に出兵し、日本政府も朝鮮へ軍隊を派遣した。
- (2) 下関条約で、清国は、新たに重慶などの4市を開市・開港することになった。